

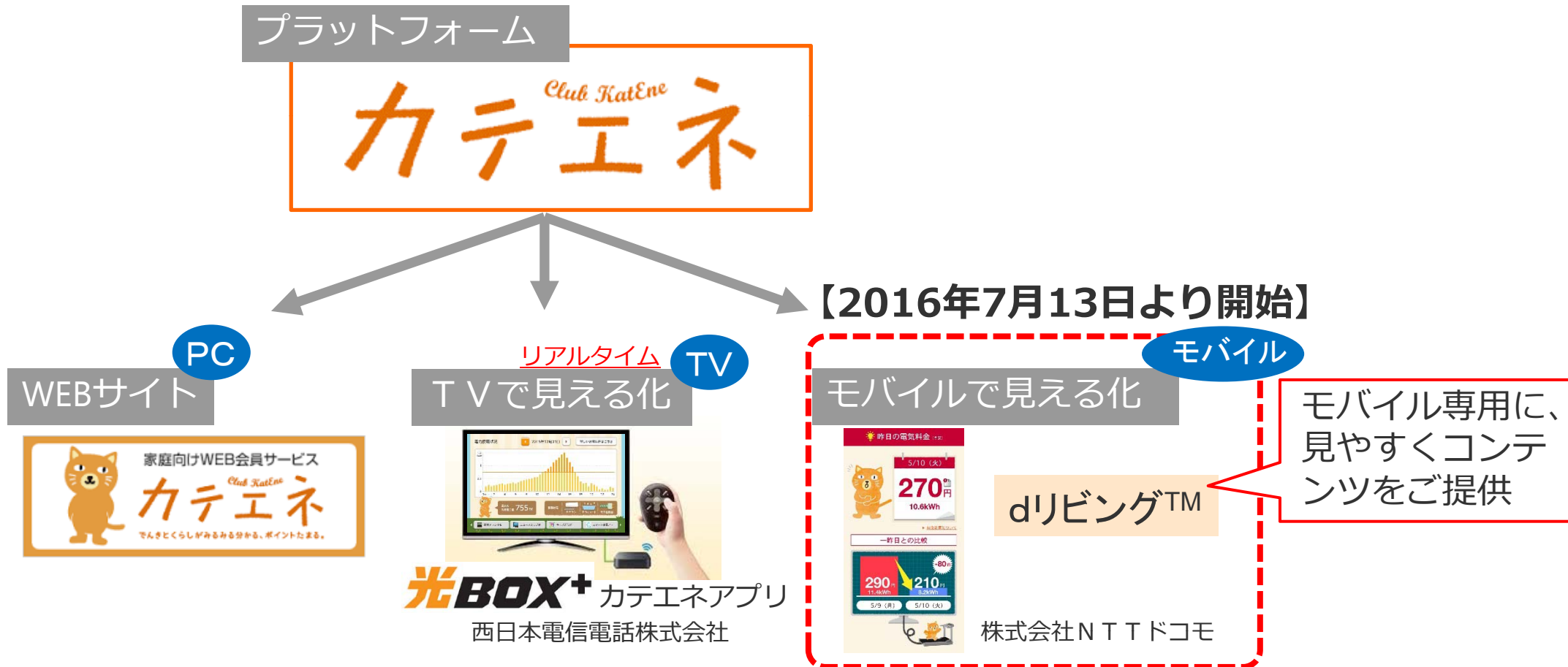
参考資料：新サービス概要

2016年7月11日

新サービス概要

カテエネでお届けするサービスの拡充

- 当社のご家庭向けWEB会員サービス「カテエネ」を、より多くのお客さまに便利にご利用いただくため、パソコンなどご利用できるWEBサイト、TV（光BOX+）でご利用できる電気使用量のリアルタイム見える化サービスに加えて、モバイル（dリビング™）で電気料金や電気使用量など、お役立ち情報が閲覧できるサービスを開始します。



新サービス概要 『でんきサポート by カテエネ』

①電気料金実績

前日の概算電気料金を表示

毎日どれだけ電気を使っているか金額で把握することが可能に！

アニメーション

「②省エネ実績」の結果によって変わる5種類のカテエネコのアニメーションをお楽しみ

③電気料金予測

当月の電気料金を予測して表示

月の途中で1か月の電気料金の予測をチェックして、さらに節電に取り組むことも可能に！

昨日の電気料金 (目安)

7/7 (木)

320 円

10.1kWh

一昨日との比較

350 円
11.3kWh

320 円
10.1kWh

7/6 (水)

7/7 (木)

-30円

▶表示金額の算出方法について

当月の電気料金予測

当月予測

7,300円 | 313.8kWh

6/16
START

7/19
GOAL

前日までの実績

5,600円 | 209.2kWh

▶電気料金予測について

5月の節電ランキング

上位20%以内 節電の達人

~40% 節電上級者

~60% 節電中級者

~80% 節電初心者

~100% 節電してる??

▶節電ランキングについて

②省エネ実績

前日と前々日の概算電気料金と電気使用量を比較

日々の電気使用状況の変化を金額でチェックすることが可能に！

④省エネランキング

当月の電気使用量を、ご近所のご家庭と比較

毎月の節電の達成状況をご近所と比較して把握することが可能に！

お客さまに合った省エネアドバイスを毎月チェックすることが可能に！

⑤省エネアドバイス

お住まいの地域と季節に応じた省エネアドバイスをご提供

にゃんぼいんとアドバイス

お出かけのときはカーテンを閉めれば、帰ってからの冷房が省エネできるニャ！

『理想の家電の見つけ方』

- 洗濯機やエアコン、冷蔵庫等、身近な家電を毎月1つずつ家電をピックアップ。
- 最新の製品を選ぶポイントや上手な使い方をご紹介。

イメージ画像

省スペースで節電にもなる、フレンチドアが主流

かつて冷蔵庫のドアといえば「右開き」か「左開き」、いわゆる片扉でしたが、最近はドアを縦半分に割り、両側に開く「フレンチドア（縦音開き）」が主流です。「フレンチドア」は片側のドアだけ開けることもでき、冷気が逃げにくく、節電に役立ちます。また、ドアが小さい分、省スペースで開閉できるのもうれしいポイントです。



右開きの片扉



両側に開く

（冷蔵庫のドアのタイプ）
キッチンの開取りに合った一台を見つけましょう

右側に扉がある場合
左側に扉がある場合

スペースが広く使えて、人も移動しやすい。
左開きタイプの冷蔵庫が使いやすい。

左開き/右開き

壁が左にある場合は左開き、壁が右にある場合は右開きを選びましょう。冷蔵庫の前面に、ドアの幅と同じ分のスペースが必要です。

どんなスペースでも対応！
状況に応じて、どちらからでも開けられます。

左右開き（両開き）

左右、どちらからでもドアの開閉が可能なタイプです。冷蔵庫の前面に、ドアの幅と同じ分のスペースが必要です。

省スペースでもしっかり収納
ドアが小さく、省スペース性が高い。

フレンチドア（縦音開き）

ドアを縦半分に割り、両側に開くタイプです。片側だけの開閉が可能なので、ドアの稼働域が省スペースで済みます。庫内の冷気が外に流れにくく、省エネ効果も高まります。

タイプ1 育ち盛りの子どもがいる家族 三世代で暮らす家族
大容量重視

育ち盛りの子どもがいる家庭、人数が多い家庭は、たっぷり食材を収納できる500Lクラス以上の大容量タイプがおすすめです。大回や大鍋も収納可能なので、家族の食事時間が異なる場合も鍋ごと冷やすことができます。



タイプ2 多忙でババッと調理を済ませたい家庭
冷凍室重視

共働き夫婦など毎日が忙しく、冷凍させた食材でスピーディに調理したい家庭では、大容量の冷凍室が活躍します。肉や魚の鮮度を保ちつつ解凍する手間も省ける機能や、熱いものをそのまま急速冷凍できる機能など、新冷凍室の特徴を比べてみるのもおすすめです。



タイプ3 野菜を使った料理中心の家庭
野菜室重視

野菜をしっかり買い置きしたい家庭や、特売でたくさん購入した野菜をフレッシュなまま保存したい家庭には、炭酸ガス効果で野菜の酸化を防ぎ、鮮度を保つ野菜室が重宝します。メーカーによっては真ん中が野菜室のタイプもあります。



タイプ4 操作性やインテリアにこだわりたい家庭
デザイン・操作性重視

キッチンに広いスペースがあり、リビングのインテリアにもマッチするデザインのものを選びたい方には、モダンなカラーリングでガラス加工が施された大容量タイプがおすすめです。スタイリッシュなタッチパネル式なら、料理中など両手がふさがっていても耐などでドアの開閉が可能です。



リフォームに関する記事コラム

- e –暮らし株式会社のおトクなリフォームメニューをご紹介予定